

しゅ語とじゅつ語 ⑧

--

■ つぎの 二つの 文が ほぼ 同じことを あらわすように、() に
あてはまる ことばを かきましよう。

「れい」

明かりがつく。
わたしが明かりを()つける。()

①

目がさめる。
目を()。

②

きずがつける。
きずが()。

③

戸があく。
戸を()。

④

かねが鳴る。
かねを()。

こたえ

■ つぎの 二つの 文が ほぼ 同じことを あらわすように、() に
あてはまる ことばを かきましよう。

「れい」
明かりがつく。

わたしが明かりを () つける ()。

① 目がさめる。

いもうとが目を () さます ()。

② かべにきずをつける。

きずが () つく ()。

③ 戸があく。

おじいさんが戸を () あける ()。

④ かねが鳴る。

先生がかねを () 鳴らす ()。